

「ニュースリリース第2弾」 12/26～、2/1～ あと2回演出が変わります！

アカプライルミネーションは北海道に現存する最古の街路樹で、今年でちょうど移植100周年を迎えるイチョウ並木をライトアップします。この歴史あるイチョウ並木にTwinklyPlusを使用し、114日間を大きく3つの期間に分け、冬から春に向かう季節の移り変わりを表現します。また、サウンドアーティスト大黒淳一氏による音楽と光を連動させた演出を行い、札幌市北3条広場を季節に合わせ色鮮やかに彩ります。今年のテーマは「City Aurora」。音楽と光の幻想的な演出をお楽しみください。是非、ご取材くださいますようお願いいたします。



(写真：Doppietta photo)

■期 間：2025年11月21日（金）～2026年3月14日（土）114日間
・11/21～冬のきらめき・12/26～新年のかがやき・2/1～春の訪れ

詳細はこちら



■点灯時間：16:30～22:00 *2月12日以降 17:00～22:00の予定

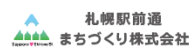
■内 容：12/26～1/31「新年のかがやき」は、年末の静けさと新しい年の始まりをやさしく照らすイルミネーションです。光が柔らかく重なり合いながら、雪に反射し美しく輝き、華やかで温かみのある空間を創り出します。この時期ならではの清らかさを引き立て、凛とした空気の中で特別な雰囲気を感じていただける演出となっております。

2/1～3/14「春の訪れ」は、冬の名残を感じる街に、軽やかで陽気な春の訪れを届けるイルミネーションです。柔らかい光がゆるやかに変化し、躍動感あふれる空間を創り出し、春に向かう軽やかな気配を感じていただける演出となっております。

■会 場：札幌市北3条広場（アカプラ）札幌市中央区北2条西4丁目及び北3条西4丁目

■主 催：札幌駅前通地区活性化委員会（構成：札幌駅前通沿道企業、札幌市ほか）

■協 賛：三井不動産株式会社／日本郵便株式会社／日本生命相互保険会社／miredo(ミレド)／sitatte sapporo（シタッテサッポロ）／株式会社NTTドコモ／有限会社エアル・ファースト／札幌駅前通まちづくり株式会社



■会場制作：株式会社グリーンディスプレイ、株式会社アーツ、ケイズサウンド株式会社、株式会社チーム

■協 力：株式会社カネカ北海道

楽曲制作



大黒 淳一（作曲家・サウンドメディアアーティスト）

音楽領域を拡張するサウンドアーティスト、作曲家、プロデューサー。札幌大谷大学 音楽学科 教授、1974年札幌生まれ。幼少から作曲を始めて国内の楽曲コンテストで全国グランプリを受賞する。2006年にベルリンへ渡りヨーロッパ各地でSONYやユニクロなど海外CM・商業音楽から北京オリンピック、上海万博での音楽プロジェクト。2017年ゲストアーティストとしてZKM（ドイツ）に滞在、日本初の43.4ch立体音響施設「コニカミノルタプラネタリウム」での立体音響空間設計及び音楽監督まで幅広い作曲活動を行いながら、現代美術分野でも札幌国際芸術祭など国内外でサウンドアートの作品発表を行っている。43d主宰、Ableton認定トレーナー。2021年札幌文化奨励賞。

Twinkly Plusについて

Twinkly Plus は、クリスマスツリーから、広範囲の空間演出やイベント演出など、様々なシーンに活用できるスマートライティングシステムです。専門的なプログラミングツールや高価なシステムを使用せず、新たな魅力を生み出すことができます。スマホ・タブレットのカメラにより、2D/3DのLED電球の正確な位置を記憶し、高精度なピクセルマッピングを実現します。多様な形状を取り込むことができるので、照明効果をコントロールできます。

開催風景



（写真：Doppietta photo）

◎本リリースに関するお問い合わせ先◎

札幌駅前通地区活性化委員会（事務局：札幌駅前通まちづくり株式会社） 担当：藤本、野夫井
TEL：011-211-6406（平日 9:00-17:00） E-mail：info@ekimaest.jp

札幌駅前通地区活性化委員会は、札幌駅前通地区の魅力・地域価値の向上を図るため、地上部のにぎわい創出手法の検討、実施を行うことを目的に、駅前通の沿道企業、札幌市などで構成された団体です。